

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成30年9月20日(2018.9.20)

【公表番号】特表2017-528353(P2017-528353A)

【公表日】平成29年9月28日(2017.9.28)

【年通号数】公開・登録公報2017-037

【出願番号】特願2017-527976(P2017-527976)

【国際特許分類】

B 3 2 B 5/02 (2006.01)

D 0 4 B 1/16 (2006.01)

D 0 4 B 21/00 (2006.01)

B 3 2 B 5/28 (2006.01)

【F I】

B 3 2 B 5/02 Z

D 0 4 B 1/16

D 0 4 B 21/00 B

B 3 2 B 5/28 Z

【手続補正書】

【提出日】平成30年8月6日(2018.8.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

a) 基層と、

b) 接着層又は布地層と、

c) 接着層及び布地層を含む、層の1つ又は複数の反復セットであって、(b)接着層又は布地層上に交互に配置される該層の1つ又は複数の反復セットと

を備え、基層(a)が該(b)接着層で含浸されているか、又は基層(a)が該(b)布地層によって部分的に、実質的に、若しくは完全に被覆されており、かつ層の1つ又は複数の反復セット(c)において、布地層のいずれか1つが接着層で含浸されている、上記複合材。

【請求項2】

接着層のいずれか1つが硬化している、請求項1に記載の複合材。

【請求項3】

布地層のいずれか1つの布地が、互いに独立に、編地から選択されている、請求項1に記載の複合材。

【請求項4】

編地が、天然及び/又は合成繊維から作製されている、請求項3に記載の複合材。

【請求項5】

層の1セット(c)の少なくとも一部分上に、又は層の反復セット(c)の最後のセット上に施用されるd)保護仕上層をさらに備える、請求項1から4までのいずれか一項に記載の複合材。

【請求項6】

保護仕上層がアクリル樹脂及びワニスを含む、請求項5に記載の複合材。

【請求項7】

層の 1 セット (c) 上に、又は層の反復セット (c) の最後のセット上に施用される画像をさらに含む、請求項 1 から 4までのいずれか一項に記載の複合材。

【請求項 8】

(c) 層の反復セットの最後のセットの布地層が画像を含む、請求項 1 に記載の複合材。

【請求項 9】

接着層がアクリル樹脂を含む、請求項 1 から 8 までのいずれか一項に記載の複合材。

【請求項 10】

基層が、プラスチック、プラスチックフォーム、木材、プラスタ、合板、コルク、ボール紙、金属又は合金、セメント、コンクリート、石材、セラミックス、ガラス、シリコン、アクリルポリマー、アルミナ三水和物、及びその任意の組合せから作製されている、請求項 1 から 9までのいずれか一項に記載の複合材。

【請求項 11】

請求項 1 から 10までのいずれか一項に記載の複合材を含む物体又は表面。

【請求項 12】

ヒトの眼に対してシームレスである、請求項 11 に記載の物体又は表面。

【請求項 13】

装飾的、実用的、孤立的又は保護的な物体又は表面である、請求項 11 又は 12 に記載の物体又は表面。

【請求項 14】

前記装飾的、実用的、孤立的又は保護的な物体が、屋内又は屋外用の家具、足のせ台、ソファ、椅子、クローゼット、絨毯、又はカーペットである、請求項 13 に記載の物体又は表面。

【請求項 15】

前記装飾的、実用的、孤立的又は保護的な表面が、壁又はその一部分、パネル、タイル、レンガ、スラブ、又は床タイルである、請求項 13 に記載の物体又は表面。

【請求項 16】

a) 物体又は表面を用意するステップと、
b) 物体若しくは表面の少なくとも一部分に接着層を含浸するステップ、又は物体若しくは表面の少なくとも一部分を布地層で被覆するステップと、
c) 接着層及び布地層を含む、層の 1 つ又は複数の反復層を施用するステップであって、層の 1 つ又は複数の反復セットが (b) 接着層又は布地層上に交互に配置され、かつ布地層のいずれか 1 つを、部分的に、実質的に、若しくは完全に接着層で含浸するステップとを含み、それによって請求項 11 から 15 までのいずれか一項に記載の物体又は表面を形成する、物体又は表面をシームレスに被覆するための方法。

【請求項 17】

層の 1 セット c) の少なくとも一部分上に、又は層の反復セット c) の最後のセット上に保護仕上層を施用するステップ d) をさらに含む、或いは層の 1 セット c) 上に、又は層の反復セット c) の最後のセット上に画像を施用するステップをさらに含む、請求項 16 に記載の方法。

【請求項 18】

a) 物体又は表面を用意するステップと、
b) 物体又は表面の少なくとも一部分に第 1 の接着層を含浸するステップであって、該第 1 の接着層が続いて硬化するステップと、
c) ステップ b) で形成された硬化接着層を、布地層で部分的に、実質的に、又は完全に被覆し、次いで、該布地層を、第 1 の接着層と等しいか又は異なる第 2 の接着層でさらに含浸した後、該第 2 の接着層を硬化するステップとを含む、請求項 16 又は 17 に記載の方法。

【請求項 19】

a) 物体又は表面を用意するステップと、

- b) 物体又は表面の少なくとも一部分を第 1 の布地層で部分的に、実質的に、又は完全に被覆するステップと、
c) 該布地層に、接着層を部分的に、実質的に、又は完全に含浸し、続いて、該接着層を硬化させ、続いて、第 1 の布地層と等しいか又は異なる第 2 の布地層を該硬化接着層上に施用するステップと
を含む、請求項1_6又は1_7に記載の方法。